



若き血

(慶應義塾東久留米三田会会報)

第54号

発行：慶應義塾東久留米三田会
事務局：〒203-0014 下里 1-15-6 島崎方
tel&fax:042-478-7270
e-mail:hkmitakai2003@gmail.com
編集：東久留米三田会広報委員会

第21回定期総会のご報告

東久留米三田会の第20回総会を、令和5年5月20日(土)に成美教育文化会館において開催しました。本年は新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、4年ぶりに稲門会や近隣三田会をお招きしての開催としました。

第一部総会、第二部講演会、第三部懇親会の三部構成で行いました。

第一部総会は、来賓をご招待せず会員のみで開催し、司会島崎幹事長の開会宣言により開始しました。塾歌を流したのちに篠田会長が挨拶されました。次に篠田会長が議長となり議事を進行し、第一号議案 2022年度活動報告、第二号議案 2022年度決算報告、同監査報告、第三号議案 2023年度活動計画(案)、第四号議案 2023年度活動予算(案)、第五号議案 役員改選の全議案について滞りなく承認されました。今回の役員改選では、新会長に金田副会長が選任されました。

第二部講演会は、慶應義塾常任理事の松浦良充文学部教授(前学部長)をお招きし、『大学・高等教育の日米比較～どこが同じで、何が違うのか～』という演題で講演して頂きました。一般の方もご来場頂き、会場には50名程度の聴衆が来場されました。松浦教授より中世ヨーロッパでの大学の成立から、世界に大学制度が普及するまでの歴史をご説明頂き、現在の世界の標準と言えるアメリカの大学の制度の詳細を大変わかりやすくご講演頂きました。

第三部懇親会は、24名(来賓7名、役員・会員17名)の出席で、4年ぶりにビュッフェ形式で行い、金田新会長の挨拶ののち、最年長の力久会員による乾杯で開会いたしました。4年ぶりのチャリーダー2名の登場で会場も華やかになり、大変活発に会話が進みあっという間に時間が経過したように感じました。最後は佐藤特別顧問より締めの挨拶を頂き、大変充実した総会になりました。



幹事長 島崎 孝(平成1年 文学部卒)

hkmitakai2003@gmail.com/FAX: 042-478-7270



金田 政也 東久留米三田会新会長のご挨拶

去る5月20日の総会において、篠田知成前会長の後を引き継ぎ会長に就任いたしました金田です。まずはコロナ禍にあったこの4年間の篠田前会長のご尽力に心より感謝申し上げます。

会員の皆さま、役員・幹事の方々のご協力をいただき、会の発展に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

当会は先般発行した創立20周年記念誌に掲載されているとおり、発足以来20年間様々な活動を行ってまいりました。一方で現状は、会員数の減少、会員の高齢化、会員の参加率の低下、対外的行事の固定化、DX化への対応の遅れ等々、多くの課題を抱えています。

今までと同じことを、同じメンバーで、同じように実行していけば当面は楽ではあるでしょうが、それでは確実に当会は衰退していきます。

三田会は会員相互の親睦を深める、会員のための会です。再度一から三田会を立ち上げる心構えで会員の増強、参加率の上昇、会の若返りを何よりも優先していきたいと考えています。この会報も紙ではなく、HPやSNSでの形に変更していければと思います。

今後とも三田会会員自身が楽しみ、明るい雰囲気の中、会のコミュニティ活動を会員の皆様とともに続けていきたいと思っておりますので、会員の皆様のご協力をお願いいたします。



東久留米三田会会長 金田 政也（昭和58年 経済学部卒）

恒例 秋のコンサート開催のお知らせ

お と は
～慶應義塾大学 津軽三味線集団「弦音巴」～

次の通り恒例の秋のコンサートの開催を予定しておりますので、ご案内申し上げます。詳細は添付チラシをご覧ください。

1. 日時：令和5年10月1日(日) 午後
2. 会場：まろにえホール（東久留米市生涯学習センター）東久留米市中央町2-6-23
3. 出演：慶應義塾大学 津軽三味線集団「弦音巴」

同好会等の活動報告及び今後の予定

ゴルフの会

ゴルフの会は、Covid-19 パンデミックの影響で2020及び21年度活動を中断していましたが、2022年度から活動を再開しました。本年度も年4回のペースで開催する予定です。

なお、参加者数が減少傾向を辿っていますので、ご家族、お知合いにもお声掛けいただき、奮ってご参加下さい。(連絡先: ゴルフの会幹事)



[2022年度後半～現在の活動実績並びに今後の予定]

1. 実績:

2022年 9月15日(木)	当会単独 7名 at 飯能GCC
11月21日(月)	東久留米稲門会と当会合同 稲門会10名、当会8名、計18名 at 熊谷GC
2023年 4月18日(火)	当会単独 7名 at 熊谷GC
5月11日(木)	東久留米稲門会ゴルフに招待参加 at 玉村ゴルフ場
6月13日(火)	東久留米稲門会と当会合同 稲門会10名、当会7名、計17名 at 熊谷GC

2. 今後の予定:

9月13日(水)	当会単独 at 飯能GCC
11月9日(木)	東久留米稲門会と当会合同 at 飯能GCC

ゴルフの会 幹事 中川 誠治 s.nkgw.8211@gmail.com (昭和55年 経済学部卒)

ウォーキングの会

R5・5・14 東京国立近代美術館で「重要文化財の秘密」と題した70周年記念行事を鑑賞しました。絵心のない小生にとって写真の構図の参考にと目を凝らしていました。昼敷きの一畳の中に裸婦を描いた絵画は構図として印象的でした。

鑑賞の後、皇居周辺を歩きました。千鳥ヶ淵の緑と右手の官庁街の建物を街路樹の合間から見ながら、日曜日の静けさを満喫しました。

途中、近衛師団跡があり、明治43年に建てられた赤煉瓦の建物を、国の重要文化財として残したそうです。226事件の時、昭和天皇が自ら指揮して反乱軍を鎮圧するという宣言されたことを思い出します。

会食はワンテーブルに7名が着席して、安藤さんのメニューを見ながらの差配よろしく中華料理の醍醐味を味わいながら、楽しく愉快的な団欒となりました。



ウォーキングの会 幹事 力久 俊治 (昭和32年 経済学部卒)

美術の会

令和5年5月14日(日)美術の会とウォーキングの会の共催により、竹橋の国立近代美術館を訪ね、皇居沿いのマラソンコースを歩き、麹町の中華料理店にて打ち上げを行ないました。

美術館では「重要文化財の秘密」展の最終日のためか入場までに1時間半位待ちました。コロナ禍も終わったようです。展示品には菱田春草や黒田清輝等の教科書に載っているような優れた絵がありました。明治以降の作品には、器用な日本人作家の緻密で美しい絵画が多く感心しました。近代美術館の所蔵品もあるので再度観に行こうと思いました。

鑑賞が終って外を歩くと、快晴で20℃の天気の下マラソンをしている人が何人もいる中気持ちよくウォーキングができました。事前準備もして下さった力久俊治さんに感謝いたします。(写真は力久氏)



続いて令和5年7月29日(土)は恒例のブルーベリー摘みを行ないました。快晴で気温36℃にも拘らずたわわに実った完熟果をたくさん摘み採りました。その後に持ち寄ったケーキや飲み物やアイスキャンディーを肴に懇親会を行ないました。

次回の予定を記します。

令和5年12月2日(土) 美術鑑賞

令和6年8月3日 ブルーベリーの会

特別顧問 野崎 陽一(昭和47年 経済学部卒)

事務局からのお知らせ

<記事募集>

「東久留米三田会」では次回の会報に掲載する記事を募集しております。地元や慶應義塾にまつわる話題、簡単な自己紹介等、奮って御応募ください。

連絡先 幹事長 : 島崎 孝 hkmittakai2003@gmail.com tel&fax:042-478-7270

<「くるくるチャンネル」に掲載>

「東久留米のふれあい情報サイト くるくるチャンネル」に 会報誌を投稿しました。以下の手順で閲覧できます。<会報50号より 閲覧方法が変更になりました。>

1. URL <http://kurukuru-ch.com/> を開く。
2. 「サイト内検索」に 「東久留米三田会」と入力する。
3. 開いたウインドウ内の「イベント・活動報告(登録団体)」から 最新/過去の会報誌や イベント案内が閲覧できます。